

令和7年度 府中市立府中第六小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）
第5学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2 学期末	年度末
国語	・学習活動の問いを自ら見付けて主体的に活動できるように力を付ける必要がある。 ・説明文や意見文の構成を捉えて文章を読み取る力を高める必要がある。 ・漢字を身に付け、文章で使うことに課題がみられる。	・単元の導入を工夫して児童の意欲を高める。児童と教師が話し合いながら学習計画を立てられるようにして、主体的に取り組めるようにする。【発見】 ・要旨を読み取ってまとめられるよう、見本を示しながら指導する。【決定】 ・漢字テストに繰り返し取り組ませて定着を図る。【表現】		
算数	・計算などの基礎的・基本的な学習において、習熟度に差がある。 ・問題文を正確に読み取り、提示された条件に合わせて考えを構築する力を付ける必要がある。	・プリントやeライブラリなどを利用したドリル学習に継続して取り組みせ、基礎基本の力を定着させる。【決定】 ・数直線や図を用いることで、問題文の内容を正確につかむ学習を繰り返す。意見を伝え合う、広がりのある授業を展開して、思考力・判断力・表現力を伸ばす。【対話】		
理科	・日常生活から理科に関する問いを発見し、問いを解決するための計画を立てる力を付ける必要がある。 ・実験の結果から考察したり、問いの答えを考えたりすることが難しい様子がみられる。	・導入の時に日常生活での事象を想起させたり、計画を立てる際に児童の発想した方法を取り入れたりして問題解決型の授業を展開する。【発見】【対話】 ・実験をする際になぜその実験をするのかを確認し、目的をもって実験ができるようにする。【表現】		
社会	・単元を通した学習問題を立てた後、意欲的に追求しようとする主体的な態度を最後まで保ち続けることが難しい様子がみられる。 ・資料から必要な事柄を選び、正確に読み取ることが難しい様子がみられる。	・児童が問題意識をもてるような資料・投げかけ方の工夫を行い、児童と話し合いながら学習問題を立て、問題解決型の授業を行う。【対話・決定】 ・資料の読み取り方と記録の仕方を丁寧に指導し、必要な視点が身に付くように指導する。【表現】		
音楽	・鑑賞では、音楽の要素と感じたことを結び付けて、言葉で表現することに課題がみられる。 ・友達と声を合わせてハーモニーを作るということに課題がみられる。	・鑑賞だけではなく、歌唱や器楽の活動でも音楽の要素に注目させ、楽譜から読み取れる情報の知識を身に付けるようにする。【発見・対話】 ・声の質がそろうように、和音での重なりを意識するような楽曲に取り組みせ、自分たちで美しいハーモニーをつくる活動を行う。【発見・表現】		
図画工作	・自分や友達の表現の良さを感じたり、伝えたりする力を付ける必要がある。	・作品を Google クラスルームで共有し、自分の作品について説明したり、友達の作品の良さを伝えたりする活動を行い、互いの表現を認め合える環境をつくる。府中市美術館での鑑賞を行い、作品の鑑賞の仕方を学ばせて自分の表現に活かしていく。【対話】		
家庭	・興味をもって取り組もうとする意欲はあるが、生活経験による技能の差が大きい。 ・実生活に結び付けて考えることができない様子がみられる。	・デジタル教科書や実物を活用して知識を補いつつ、児童同士で教え合うことで、技能の習得を図る。【対話・表現】 ・一つ一つの学習が実生活にどう結び付くのかを実例を挙げて示したり、話し合ったりする中で実感させる。【発見・決定】		
体育	・目的をもって運動することに課題がみられる。 ・自分の考えをもって表現したり、運動に生かすために工夫したりする姿勢を引き出す必要がある。	・教具や場の意義を子供たちに伝え、学びに生かせるようにする。【発見】 ・単元の序盤に評価の方針を伝えて、取り組み方の工夫を求めるようにする。取り組みを工夫している児童を意図的に取り上げて全体に価値付ける。【決定】		
外国語	・自分の考えや思いを表現する活動に対して意欲の差が大きい。	・友達同士で聞き合い助言し合う機会を設け、自信をもって表現できるようにする。【対話・表現】		

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2 学期末、年度末に評価する。